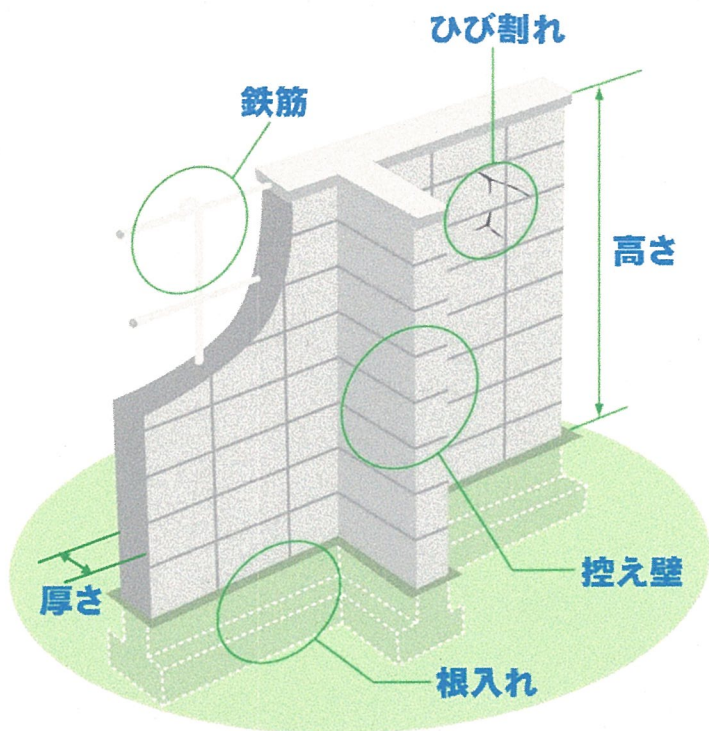


# コンクリートブロック塀倒壊防止の注意喚起について

平成30年6月18日に発生した大阪北部を中心とする地震により、コンクリートブロック塀が倒壊し人命に関わる事象が発生しました。コンクリートブロック塀の設置については、建築基準法で高さ等の基準が定められています。特に、道路等に面している部分については、より一層の安全確保をお願いします。(建築士等の専門知識を有する方にご相談しましょう。)

## ◆ブロック塀の点検のチェックポイント

(出典:パンフレット「地震からわが家を守ろう」日本建築防災協会2013. 1より一部改)



◆ブロック塀について、以下の項目を点検し、ひとつでも不適合があれば危険なので改善しましょう。

まず外観で1～5をチェックし、ひとつでも不適合がある場合や分からないことがあれば専門家に相談しましょう。

- 1. 塀は高すぎないか
  - ・塀の高さは地盤から2.2m以下か。
- 2. 塀の厚さは十分か
  - ・塀の厚さは10cm以上か。(塀の高さが2m超2.2m以下の場合は15cm以上)
- 3. 控え壁はあるか。(塀の高さが1.2m超の場合)
  - ・塀の長さ3.4m以下ごとに、塀の高さの1/5以上突出した控え壁があるか。
- 4. 基礎があるか
  - ・コンクリートの基礎があるか。
- 5. 塀は健全か
  - ・塀に傾き、ひび割れはないか。

組積造(れんが造、石造、鉄筋のないブロック造)の塀の場合

- 1. 塀の高さは地盤から1.2m以下か。
  - 2. 塀の厚さは十分か。
  - 3. 塀の長さ4m以下ごとに、塀の厚さの1.5倍以上突出した控え壁があるか。
  - 4. 基礎があるか。
  - 5. 塀に傾き、ひび割れはないか。
- <専門家に相談しましょう>
- 6. 基礎の根入れ深さは20cm以上か。

<専門家に相談しましょう>

問合せ先: 役場建設課 都市計画係 TEL (52)-4481

※専門家へのご相談については、下記団体等までお問合せ下さい。

団体名	電話番号
一般社団法人 山形県建築士会	023-643-4568
一般社団法人 山形県建築士事務所協会	023-615-4739

- 6. 塀に鉄筋が入っているか
  - ・塀の中に直径9mm以上の鉄筋が、縦横とも 80cm間隔以下で配筋されており、縦筋は壁頂部および基礎の横筋に、横筋は縦筋にそれぞれかぎ掛けされているか。
  - ・基礎の根入れ深さは30cm以上か。(塀の高さが1.2m超の場合)